

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

News Release

NTT東日本グループ

2023年12月22日

東日本電信電話株式会社 神奈川事業部

「福島ひまわり里親プロジェクト」にひまわりの種を寄贈 ～ 活動10年目の節目に、過去最大・約93kgの種を収穫 ～

東日本電信電話株式会社神奈川事業部(執行役員 神奈川事業部長:相原 朋子、以下「NTT東日本 神奈川事業部」)は、東日本大震災復興支援および環境貢献活動の一環として、社員・OB社員などが「ひまわり」を植え育てるボランティア活動をおこなっており、活動10年目の節目に、過去最大・約93kgの種を収穫し、「福島ひまわり里親プロジェクト」を通じて、福島県に寄贈することができました。



寄贈する「ひまわりの種」と社内プロジェクトの主管メンバーなど



ひまわりの開花模様

1. 背景・目的

「福島ひまわり里親プロジェクト」<*1>とは、NPO 法人チームふくしまが2011年から展開している東日本大震災復興支援活動で、現在全国で50万人が参加しています。

NTT 東日本が「里親」としてひまわりの種を購入し、職場・自宅等でひまわりを栽培し、種を収穫、チームふくしまへ寄贈する取り組みを行っています。

収集した種は、主に福島各地で「復興のシンボル」としてひまわりを栽培するのに活用していただいている他、バイオエネルギーを抽出し、福島交通のバスの運行に使用していただく等しています。

NTT 東日本グループは、復興支援という観点と、社員が自宅で行う環境活動という観点の2つの目的で参加しています。

NTT 東日本 神奈川事業部は、NTT 東日本グループの中で最初(2014年)にこのプロジェクトに参加をしており、その後、社内会議でベストプラクティスとして取り上げられ、NTT 東日本グループの全社的な取り組みとして展開されています。

<*1> <https://www.sunflower-fukushima.com/projectdescription/>

2. 2023年の活動概要

- (1) 参加社員・OB 社員数: 149名
- (2) 栽培場所: 社員・OB 社員の自宅、NTT 局舎ビル敷地、協力者の花壇等(神奈川県立保土ヶ谷公園など)
- (3) 寄贈するひまわりの種の量: 約93kg
- (4) 栽培・開花模様



(5) 社内プロジェクトの主管メンバーコメント

「今年は猛暑の中、課題である鳥獣被害も乗り越えながら、皆様のお陰で立派な種を収穫し、福島ひまわり里親プロジェクト・チームふくしま様へ、過去最大の90kg 超える種を送ることができたことを嬉しく思います。活動11年目となる来年も、社員・OB 社員の多大な協力を得ながら、ひまわり栽培を継続して、復興支援および環境活動が推進していきます」【企画総務部 菊池信浩さん】

3. 今後に向けて

NTT 東日本 神奈川事業部は、すべての事業活動を通じ、社会の持続的な発展に貢献していくことを経営の基本姿勢として、社員一人ひとりが事業活動を通じてCSR活動に取り組んでおり、地域とともに歩むソーシャルイノベーション企業として、地域の皆様に頼りにしたいだけな会社をめざしていきます。

4. 本件に関する報道機関からの問い合わせ先

NTT東日本 神奈川事業部 企画総務部 企画部門 広報担当 水谷、金石、徳丸
TEL: 045-226-6123 E-mail: kanagawa-kouhou-ml@east.ntt.co.jp